



アベニュー通信 vol.9

株式会社アベニュー
〒242-0004 神奈川県大和市鶴間2-1-24-706
Tel: 046-271-5039 Fax: 046-271-5040
<http://www.avenue-jp.co.jp/>

2015年度 新春号

特集 患者日誌

糖尿病の患者さん対象の治験では、患者さんご自身に患者日誌を記載して頂くことが多くあります。数年前までは紙の日誌をご使用頂くことがほとんどでしたが、最近では、電子日誌としてスマートフォンタイプやガラケータイプの専用機器などに入力をして頂くことも増えてきました。

患者日誌に記録する内容は？

糖尿病の場合

基礎治療薬、併用薬、試験薬の服薬・未服薬記録

自己測定血糖値
(朝食前/絶食時血糖値、4点、5点、7点、9点測定 など)

低血糖症の記録
(発現日時、血糖値、症状、治療の有無、なぜ低血糖が起こったのか、発現前の試験薬投与日時と用量、発現前の糖尿病治療薬投与日時と用量、食事または軽食の日時と量、最後の試験薬投与量と時刻、回復日など)

身体的な不調の記録、健康上の問題

新たな薬剤、変更した薬剤記録(薬剤名、投与量)

食事・運動療法実施状況
(食事摂取量と内容の記録、食事の写真をデジカメで撮影)

他院・他科受診の有無

注射剤特有な項目 試験薬の投与状況(日時、投与量、注射部位)
デバイス関連(針の装着、用量のダイヤル操作、製剤の注射、用量の漸増について)

他の疾患の場合

糖尿病神経障害 痛みの程度
症状の種類(ピリピリ、ジンジンなど)

糖尿病腎症 服薬記録(日時)
体重記録(週1回)
採尿記録

高血圧症 起床・就寝時刻、睡眠の質
夜間のトイレ回数
血圧、脈拍等に影響を及ぼす行動の有無
(入浴、昼寝、運動、アルコール及びカフェイン含有物の摂取 など)

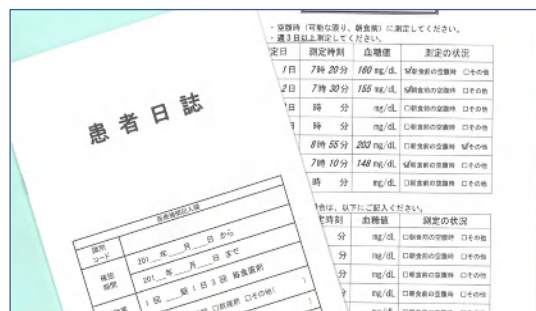
肥満症 食事記録(連続しない3日間)
(食材、摂取量、飲料・アルコール、ソース・ドレッシング、市販食の栄養成分ラベルなど)



本年もよろしく
お願い申し上げます



患者日誌にはどんな タイプのものがある？



紙(冊子)タイプ
来院毎に患者さんにお渡しし、
回収する一番ベーシックなもの

スマートフォンタイプ
自己血糖測定器からBluetoothで
電子日誌に通信された値や
画面に入力した情報がWeb上に反映される



ガラケータイプ
メールが届き、URLにアクセスして
回答していただくもの
簡単な選択肢の中から選択する形式



2種(紙、電子)併用タイプ
紙の日誌に情報を記録し、スマートフォンタイプで
血糖値のみ通信する

患者さんからの電子日誌使用のご感想



スマホ、タブレットを初めて使用される方 (操作自体が難しいようです)



- 液晶画面が小さく文字が大きくならないため見えにくい、これ以上機器が大きくても携帯するには不便 (60代女性)
- タッチするだけでよいとはわかっているが、つい液晶画面を押し込んでしまい、反応しないことがある (60代女性)
- 机に置いて操作する際、背面が湾曲しているためグラグラして安定せず操作しにくい (60代女性、70代男性)
- 押している感覚がないため、正しい数字をタッチできず何度も暗唱番号の入力を間違えてしまった (50代男性)
- エラーが表示されたためヘルプデスクに電話したが、説明時の単語(オプション、ログアウト、リセットボタン等)の意味が理解できず、本来の質問の解決までに時間がかかってしまった (60代女性、80代男性)
- 入りに慣れるまではかなりのストレスがあり、毎日電子日誌をやらなければならないプレッシャーで食欲が低下して、1ヶ月で体重が2kg減ってしまった (60代女性)



機器不具合、システムの問題も...

- 不具合が多い (画面のフリーズ、原因不明のエラー表示、血糖値の転送ができない) (40代男女、50代男性、60代女性)
- 原因不明だが「内部エラー」と表示されることがある (60代、80代男性)
- 画面のフリーズが多く、毎回リセットが必要で就寝前には非常に面倒 (50代男性)
- データ転送ができず、放置したら、なぜか翌日できた (60代、70代女性)
- 電池の減りが早く、外出先に携帯しても入力できないことがある (40代男性、50代男性、60代女性)
- 「送信できました」と画面に表示されても送信履歴が残らないため、入力したデータが本当に転送されているの不安 (40代女性、50代男性、60代女性)
- データ送信に時間がかかる (60代女性、50代、70代男性)
- 地方へ行った際、携帯電話は繋がっていたのに電波が届かないのかデータ送信が出来なかった (60代女性)

良かったこと



- スマホを使ったことはなかったがスマホにも抵抗がなくなった (50代男性)
- インスリンの単位変更や低血糖の状況など、こちらから連絡しなくても先生に確認してもらえるのはありがたい (60代男性)

CRCの感想・要望

患者さんの様子

患者さんは、毎日血糖測定をすることだけでも負担であり、電子日誌を使いこなせるまでに、かなりの時間とストレスがかかっているようだ。

高齢者は電子機器に対して苦手意識がある方も多く、新しいことを覚えるのは大変なようだった。高齢者には紙の日誌がよいのではないかな。

電子機器に慣れている30~40代の男性などは、紙よりも電子日誌の方が使いやすいようだ。

血糖値データ転送のみで電子日誌を使用するのであれば、年齢を問わず紙の日誌に記録するよりも負担が少ないようだ。

業務に関して

使い方や不具合に関する患者さんからの電話の問合せが多く休日や業務時間外の対応が増えた(電子日誌をお渡ししてから約2ヶ月間、ほぼ毎日数回の電話をされる方も...)

7点自己血糖測定が実施されているか、患者さんに来院前に電話で確認しなくても、Web上で確認することが出来て便利!

Web上でタイムリーに血糖値を確認できるため、低血糖発生時にも迅速に対応することができた。

EDCに電子日誌のデータが反映される試験も徐々に増えてきて、入力ミスの軽減や入力作業の短縮になっている。

Webに反映される画面は、確認不要な項目が表示されたり、血糖値などもただ羅列されているだけなので、大変見にくい。

患者さんに質問!

Q1. 紙と電子では、どちらが使いやすいですか?

A. 電子は入力項目が限られているが、紙なら備考欄にちょっとしたメモを残すことも可能なので、紙の方が良い (50代男性)

A. スマホの操作に慣れているので、転送だけなら電子日誌の方が楽だ (40代男性)

Q2. 紙と電子の併用はいかがですか?

A. どちらか1つだけの方がやり易い。紙も電子もとなると、やることも増えて大変 (40代女性)

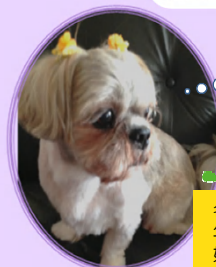
ヘルプデスクへの要望・不満

日本語のヘルプデスクは日本人に対応してほしい(日本人以外のオペレーターが片言で対応されることがある)。

不具合が起きた際、ヘルプデスクに電話すると、リセット、放置、機器交換、電池パックを外すことを推奨される(ヘルプデスクの意味がない)。

土日・祝日も、英語だけでなく日本語対応のヘルプデスクを設置してほしい。

我が家のペット自慢 第2弾



こう見えても男の子です!!



古江 ちづる

名前: マロン (シーズー)
年齢: 13才 (男の子)
好物: ミルククッキー

次回をお楽しみに!
CRC 原由里子